

◎第12回理事会(41.5.9)出席者: 岡部会長, 大石, 山内両副会長, 羽田専務理事, 伊藤, 板倉, 宇野, 内林, 久保, 近藤, 多谷, 鏡, 富所, 友田, 成岡, 松尾, 耳野, 八木, 安宅の各理事, 井関監事。議事録署名理事の決定: 岡部会長, 羽田専務理事, 富所理事。A. 報告事項: つぎの各項につき羽田専務理事より説明がありました承された; 1) 刊行物頒布報告。2) 各種委員会報告。3) 会員年間統計報告・その他。B. 協議事項: 1) 昭和41年度理事・監事選挙投票を開票し, 会長に篠原武司氏, 副会長に酒井忠明氏, 畑谷正実氏, 最上武雄氏, 理事に横道英雄氏外11名および監事に橋好茂氏の当選を確認。2) 昭和40年度事業報告を羽田専務理事より説明, 原案のとおり第2回定例評議員会の議を経て総会に提出することを承認。3) 昭和40年度決算報告につき羽田専務理事より説明があり, これに対して質疑応答があり, さらに井関監事より5月6日行なった, 昭和40年度決算報告を監査の結果, 適正妥当と認められた旨報告し, これを了承し, 第2回定例評議員会の議を経て総会に原案のとおり提案することを承認。4) 基金編入について第2回定例評議員会に提案する旨羽田専務理事より説明があり可決した。5) 委員委嘱について; つぎのとおり委嘱する。

① 田中賞選考委員会

- 委員長 福田 武雄 東京大学名誉教授
- 副委員長 平井 敦 東京大学工学部
- 委員 奥村 敏恵
- 〃 乙藤 憲一 日本道路公団
- 〃 小西 一郎 京都大学工学部
- 〃 今 俊三 北海道大学工学部
- 〃 田中 五郎 横河工事KK
- 〃 友永 和夫 KK横河橋梁製作所
- 〃 西亀 達夫 国鉄構造物設計事務所
- 〃 深谷 俊明 日本交通技術KK
- 〃 堀 武男 富士製鉄KK
- 〃 水越 達夫 東京電力KK
- 〃 村上 永一 建設省土木研究所
- 〃 村上 正 九州大学工学部
- 〃 安宅 勝 大阪工業大学工学部
- 幹事 明石 重雄 KK横河橋梁製作所
- 〃 伊藤 学 東京大学工学部
- 〃 篠原 洋司 建設省道路局
- 〃 田島 二郎 国鉄構造物設計事務所

② 大学土木教育委員会

- 委員 平井 敦 東京大学工学部
- 〃 石原藤次郎 京都大学工学部
- 〃 嶋 祐之 東京大学工学部
- 〃 堺 毅 日本大学理学部
- 〃 北郷 繁 北海道大学工学部

- 委員 岩崎 敏夫 東北大学工学部
- 〃 荒井利一郎 名古屋工業大学工学部
- 〃 網干 寿夫 広島大学工学部
- 〃 久保島信弘 運輸省港湾局
- 〃 山川 尚典 日本道路公団
- 〃 佐藤 清一 日本建設コンサルタンツ
- 〃 松田 暢夫 東京都水道局
- 〃 友永 和夫 KK横河橋梁製作所
- 〃 堀 武男 富士製鉄KK
- 〃 伊藤 直行 建設省道路局
- 〃 吉越 盛次 電源開発KK
- 〃 清山 信二 鹿島建設KK
- 〃 河野 彰 KK大林組
- 幹事 服部昌太郎 中央大学理工学部
- 〃 赤木 俊允 東洋大学工学部

③ 高校土木教育研究委員会

- 委員長 箭内 寛治 山梨大学工学部
- 委員 久保田敬一 京都大学工業教員養成所
- 〃 川口 昌宏 日本大学理工学部
- 〃 長谷川 博 群馬工業高等専門学校
- 〃 生出 久也 鹿島建設KK土木企画部
- 〃 西 敏賢 水資源開発公団第二工務部
- 〃 深谷 俊明 日本交通技術KK
- 〃 渡利 友雄 県立長野工業高等学校
- 〃 長尾 嘉寿 県立岡山工業高等学校
- 〃 橋本 経吉 県立一宮工業高等学校
- 〃 古川 文雄 県立平工業高等学校
- 〃 永島三千男 県立甲府工業高等学校
- 〃 畠中 弘 都立小石川工業高等学校
- 幹事長 三宅 政光 都立田無工業高等学校
- 幹事 長井 敬二 県立兵庫工業高等学校
- 〃 山本 宏 市立伏見工業高等学校
- 〃 館城 正治 市立都島工業高等学校
- 〃 鷲森 喜重 県立京葉工業高等学校
- 〃 橋本 清 県立向の岡工業高等学校
- 〃 長尾 守 県立与野農工高等学校

④ 原子力土木技術委員会

- 委員兼幹事 鈴木 雄太 東京電力KK
- 〃 清山 信二 鹿島建設KK

⑤ シールド工法小委員会

- 委員兼幹事 柳田 真司 国鉄建設局
- 〃 林 正雄 国鉄東京工務局

⑥ 土木用語委員会

- 委員長 福田 武雄 東京大学名誉教授
- 副委員長 本間 仁 東京大学工学部
- 委員 井口 昌平 東京大学生産技術研究所
- 〃 春日屋伸昌 中央大学理工学部
- 〃 河野 通之 日本交通技術KK
- 〃 小樽 康雄 農林省
- 〃 星 塾 和 東京大学生産技術研究所
- 〃 松田 暢夫 東京都水道局
- 〃 三宅 政夫 建設省都市局
- 〃 村 幸雄 水資源開発公団
- 〃 山川 尚典 日本道路公団
- 幹事 高橋 裕 東京大学工学部
- 〃 平嶋 政治 早稲田大学理工学部

◎昭和40年度第2回定例評議員会

(41.5.12)出席者:(北海道)北郷,(関東)粟津,鹿島,五十嵐,神谷,河野,堺,村田,(中部)小野,鹿島,長坂,(関西)岡田,小林,石田,倉田,(中国四国)西田の各評議員,別に委任状49通,計65名,ほかに理事者 岡部会長,羽田専務理事。記事:1)会長挨拶:第52回通常総会開催の件,学会の経済問題,学会活動の現況を述べた。2)議長選任:河野評議員を満場一致で推挙した。3)議事録署名者に村田,堺両評議員を指名。議事:1)昭和41年度役員について:昭和41年5月9日開催の第12回定例評議員会において開票の結果,つぎのとおり決定した旨,羽田専務理事により報告し,了承した。

- 会長 篠原 武司 日本鉄道建設公団副総裁
- 副会長 酒井 忠明 北海道大学教授
- 〃 畑谷 正実 水資源開発公団理事
- 〃 最上 武雄 東京大学教授
- 理事 横道 英雄 北海道大学教授
- 〃 横戸 実 建設省東北地建企画室長
- 〃 飯吉 精一 鉄建建設KK専務取締役
- 〃 堺 毅 日本大学教授
- 〃 広瀬 可一 首都高速道路公団計画部長
- 〃 森本 茂男 運輸省港湾局臨海工業地帯課長
- 〃 渡辺 隆二 建設省河川局治水課長
- 〃 粟田 亀造 名古屋土木局長
- 〃 米谷 栄二 京都大学教授
- 〃 吉田 登 関西電力KK支配人
- 〃 神田九思男 建設省九州地建局長
- 〃 村上 正 九州大学教授
- 監事 橋 好茂 KK鴻池組常務取締役

2) 総会提出議案: 議案 I. 昭和40年度事業報告につき羽田専務理事より説明, 質疑応答ののち原案のとおり承認。議案 II. 昭和40年度決算報告につき羽田専務理事より説明, なお, 昭和41年5月6日監事の監査の結果, 適正妥当と認められた旨報告。質疑応答ののち50周年記念事業会計の残余金処分については総会の議案に追加することとなった。議案 III. 名誉会員の推挙。下記の3氏の推挙につき羽田専務理事より説明承認。

- 大島 太郎 君 三井建設KK顧問
- 田中 吉郎 君 九州大学名誉教授
- 成瀬 勝武 君 日本大学教授

表彰1. 土木学会賞の授与 表彰委員会にて選考, 理事会で決定した旨 羽田専務理事より説明, 原案通り承認。2. 吉田研究奨励金の授与 吉田賞委員会にて選考, 理事会で決定した旨説明, 承認。3) 基金の編入について羽田専務理事より説明, 原案通り可決。4) 田中賞の設置に

ついて；田中 豊博士記念事業について羽田専務理事より説明、質疑応答のものを承認。

◎各種委員会

(1) 岩盤力学委員会編集打合せ(41.4.18) 出席者：関係者4名。議事：「土木技術者のための岩盤力学」の編集(第7章、第8章前半)。

(2) 無筋コンクリート標準示方書改訂小委員会(41.4.18) 出席者：国分委員長、樋口主査、ほか23名。議事：無筋コンクリート標準示方書第4次原案の逐条審議を行なった。

(3) 無筋コンクリート標準示方書改訂小委員会軽量コンクリート分科会(41.4.18) 出席者：国分委員長、ほか16名。議事：人工軽量骨材コンクリート設計施工指針(案)について検討した。

(4) 第2回シールド工法小委員会(41.4.19) 出席者：西嶋委員長、藤蔭副委員長、ほか17名。議事：1) 前回議事録について。2) シールド工事調査項目原稿のとりまとめ。3) トンネル工学シンポジウム開催について。4) 予算(案)について。

(5) 学術講演連絡委員会(41.4.19) 出席者：林委員長、ほか9名。議事：1) 昭和41年度夏期講習会の件。2) 総会および年次学術講演会のアンケートの件。3) 委員交代の件。

(6) 本州四国上部構造に関する専門部会材料調査打合せ(41.4.21) 出席者：関係者15名。議事：省略。

(7) 土木製図基準改訂委員会(41.4.21) 出席者：菊池委員長、ほか11名。議事：前回幹事会(3月17日開催)に引きつづき土木製図基準(I)の改訂につき島田幹事作成の改訂案について各項の検討を行なった。

(8) 土木年鑑編集委員会第6編打合せ(41.4.21) 出席者：北川主査委員、ほか7名。議事：1) 第6編の編集方針確認。2) 細目次検討。3) 同担当者内定。

(9) 土木年鑑編集委員会第4編第2章打合せ(41.4.21) 出席者：多田委員(章・班長)、片山副委員長、ほか5名。議事：1) 第4編第2章の細目次検討。2) 同執筆依頼先内定。

(10) 本州四国連絡橋打合せ(41.4.22) 出席者：関係者6名。議事：省略。

(11) 無筋コンクリート標準示方書改訂小委員会軽量コンクリート分科会幹事会(41.4.22) 出席者：関係者4名。議事：人工軽量骨材コンクリート設計施工指針(案)最終原稿のとりまとめを行なった。

(12) 原子力関係コンクリート小委員会模型容器設計分科会打合せ(41.4.25) 出席者：関係者10名。議事：模型容器に関する高水圧試験の見学を行なった。

(13) 本州四国連絡橋打合せ(41.4.25) 出席者：関係者4名。議事：省略。

(14) 第1回原子力土木技術委員会(41.4.25) 出席者：左合委員長、ほか11名。議事：1) 委員長挨拶。2) 経過報告。3) 委員会構成について。4) 内規について。5) 前回議事録について。6) 第3回理工学における同位元素研究発表会について。7) 今後の運営について。

(15) 第4回トンネル土圧調査小委員会(41.4.26) 出席者：村山委員長、ほか16名。議事：1) 簡易測定器の解説；①コンタクトゲージ、②光弾性、応力塗料、③直視歪計、パーニヤスケール。2) 小委員会のあり方について。

(16) 第4回トンネル用鋼アーチ支保工の強度に関する研究委員会(41.4.26) 出席者：坂本委員長、ほか14名。議事：1) 講演「支保工応力の影響線の計算方法について」；京大 岡 行俊氏。2) 小委員会資料(II)について。3) 鋼アーチ支保工模型試験、その1。4) 今後の予定について。

(17) 出版企画委員会(41.4.26) 出席者：森委員長、春日屋副委員長、ほか2名。議事：1) 各出版物の進捗状況について。2) 委員の交代について。3) 41年度の予算について。4) その他。

(18) 岩盤力学委員会打合せ(41.4.27) 出席者：関係者3名。議事：1) 岩盤力学委員会のあり方について；①委員会構成、②内規、③運営方針。2) その他。

(19) 会誌編集委員会(41.4.28) 出席者：樋口委員長、ほか16名。議事：1) 学会誌原稿投稿状況報告。2) 第21回年次学術講演会報告の取扱い方について。3) 原稿執筆依頼について。4) 懸賞論文募集について。5) その他。

◎昭和41年度評議員選挙結果

4月に各支部ごとに執行した昭和41年度評議員選挙の当選者はつぎのとおりである。

北海道	小川 博三 林 正道	北海道大学教授 北海道開発局土木試験所コンクリート研究室長
東北	森田 義育 岩崎 敏夫 小山 和雄	KK地構組技術顧問 東北大学教授 国鉄東北支社施設調査役
関東	平手久之助 秋永 規輔 石川 吉弥 生出 久也	宮城県土木部長 神奈川県土木部長 前出建設工業KK技術研究部次長 鹿島建設KK土木企画部次長

大久保喜市	首都圏整備委員会計画第2部調整官
大地 羊三	法政大学教授
岡部 達郎	国鉄施設局保線課長
奥村 武正	東京都港湾局計画部長
金沢 良	KK間組大官工場長
川崎 敏視	日本鉄道建設公団計画部計画課長
川瀬 正俊	KK熊谷組仙台支店長(東京勤務)
北岡寛太郎	国鉄施設局保線課長
君島 博次	電力中央研究所土木第2部構造第1研究室長
小池 誉	西松建設KK技術研究部次長兼現業部長
堺 毅	日本大学教授
神保 正義	日本道路公団京浜建設局建設部長
高橋 裕	東京大学助教授
西沢 治	KK大林組東京支店土木部長
細田 和男	水資源開発公団工務部長
増岡 康治	建設省大臣官房技術調査官
宮地 一郎	東京電力KK梓川水力建設本部
望月 邦夫	建設省河川局計画課長
山川 尚典	日本道路公団企画調査部長
横田 周平	KK東京鉄骨橋梁製作所常務取締役
中部 内田 富雄	国鉄岐阜工務局次長
小野 一良	金沢大学教授
永田 修三	名古屋水道局
羽島 英二	国鉄中部支社調査役
藤田 泰二	愛知県土木技監
吉村 六夫	日本道路公団高速道路名古屋建設局建設部長
関西 明石外世樹	立命館大学教授
河村 重俊	大阪市総合計画局長
小西 一郎	京都大学教授
晶山 実	日本道路公団大阪支社長
畑中 元弘	神戸大学教授
深井 浩三	日本技術開発KK大阪支社長
松本 文彦	国鉄大阪工務局長
三野 定	建設省近畿地方建設局長
宮崎虎太郎	兵庫県土木部長
中国四国 大塚 全一	建設省中国地方建設局長
竹内 孝熊	国鉄四国支社施設部長
袴田 恒夫	広島県土木部長
西部 有田 達	日本道路公団福岡支社工務部長
山崎 徳也	九州大学教授

支部だより

◎北海道支部

◎北海道支部奨励賞

昭和41年2月21日支部研究発表会において発表された論文報文22編は、技術資料第22号として刊行(本印刷)されたが、その中からつぎの1編が支部奨励賞として選考された。

- ① 論文集：連続桁における地震時水平力の橋脚への分配について
- ② 受賞者：太田昌昭(正会員・昭和125年北大卒、網走開建を経て